

## 書類を圧縮する方法：技術審査資料(添付資料)のPDFファイル化について

書類を圧縮する方法には、大別して次の2種類があります。

圧縮方法	概要
PDFファイル化する方法	<p>PDFとは、Portable Document Formatの略で米アドビ社が提唱している電子文書フォーマットのこと。その特徴は、無償のReaderソフトを利用することによりオリジナル文章を作成した専用ソフトがなくても文章のイメージをほぼ忠実に再現できる。例えば、一太郎で作成した文章を一太郎を持っていない人に確認してもらうにはPDF化するのが一番です。一般的に元のサイズよりも小さくできる。異なったフォーマットの複数の文書(例えば、ワード文書とエクセルシートと画像ファイル)を1つのファイルにまとめることができる。画像イメージ化するため内容の改変が困難となる。などです。</p> <p>PDFファイルを作成するソフトとしては、このフォーマットの提唱者であるアドビ社が出している有償のソフト(Acrobat)の他に、もっと安価な市販ソフト、インターネットでダウンロードできる無償ソフトがあります。作成結果については、それぞれに特性があり、なかには完全には元の書類を再現できないものもありますので、作成結果を他人に配布する前には、一度、十分な再現性が得られているかどうか確認する必要があります。単にReaderソフト(Acrobat Reader)がインストールされているだけでは、PDFファイルは作成できません。</p> <p>なお、県の「運用基準」では使用ソフトとしてAcrobat5程度を指定しています。Acrobat7をご利用の方は、「4 Acrobat7によりAcrobat5と互換性のあるPDFファイルを作成する方法」も併せてご覧ください。</p>
圧縮アルゴリズムにより圧縮する方法	<p>ファイルの中の冗長化しているコードを独特のアルゴリズムにより圧縮(アーカイブ)する方法で、様々な圧縮方法とソフトが流通しています。県の運用基準ではLzh方式、Zip方式、Cab方式を認めています。(但し、自己解凍形式(EXE形式)は不可です)そのための圧縮ソフトは、様々な無償ソフトがインターネット上で流通していますので「定番」と言われているものをご利用ください。</p>

技術審査資料等の添付資料を容量制限の1MB以内で作成するためには、PDFファイル化する方法が最も有効です。

以下、その方法について簡単にご説明します。使用するソフトにより操作方法に若干の相違点がありますが、今回は代表的なAdobe Acrobatにより説明します。

- ・例として、公募型指名競争入札の申請書類(技術審査資料)をPDF化してみます。
- ・PDF作成ソフトとしてAdobe Acrobat(有料)がインストール済みであり、スキャナがパソコンに接続されていることを前提に話を進めます。Acrobat及びスキャナのインストール方法については、それぞれの製品に付属のマニュアルを御覧ください。

### 1 まず、電子ファイルをPDF化します。

発注者からワード文書またはエクセルシートで申請様式の提供がある場合には、必要事項を入力後、打ち出したものをスキャナで読み込むのではなく、直接PDF化します。

ワード及びエクセルの印刷機能で、出力先のプリンターとしてAcrobat distillerを選択して印刷してくださ

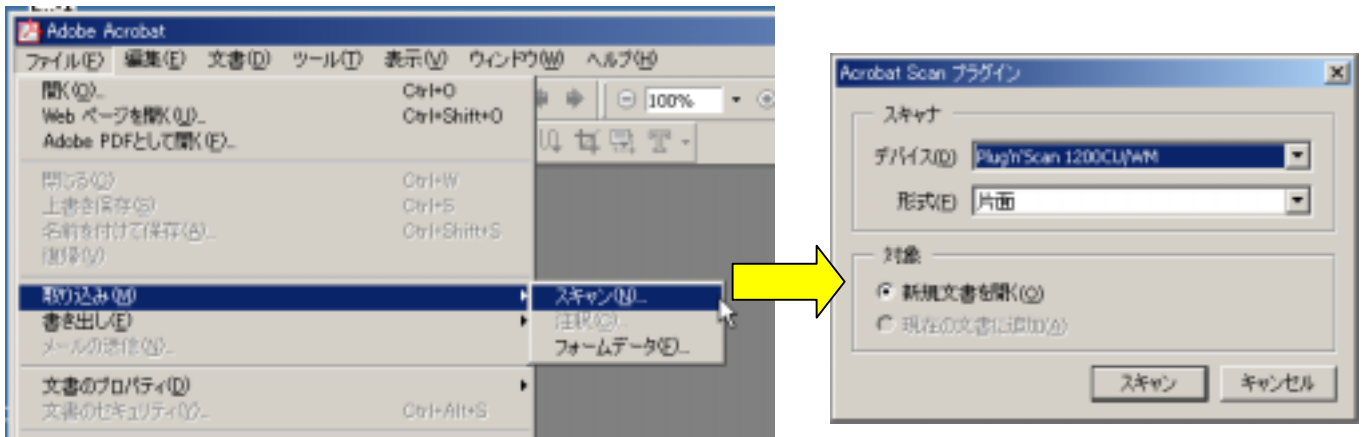
い。それだけで簡単にPDFファイルが作成できます。

なお、電子入札システムにより申請書(様式1号)を提出する場合には、押印は不要です。わざわざ、押印したものをスキャナで読み込む必要はありません。

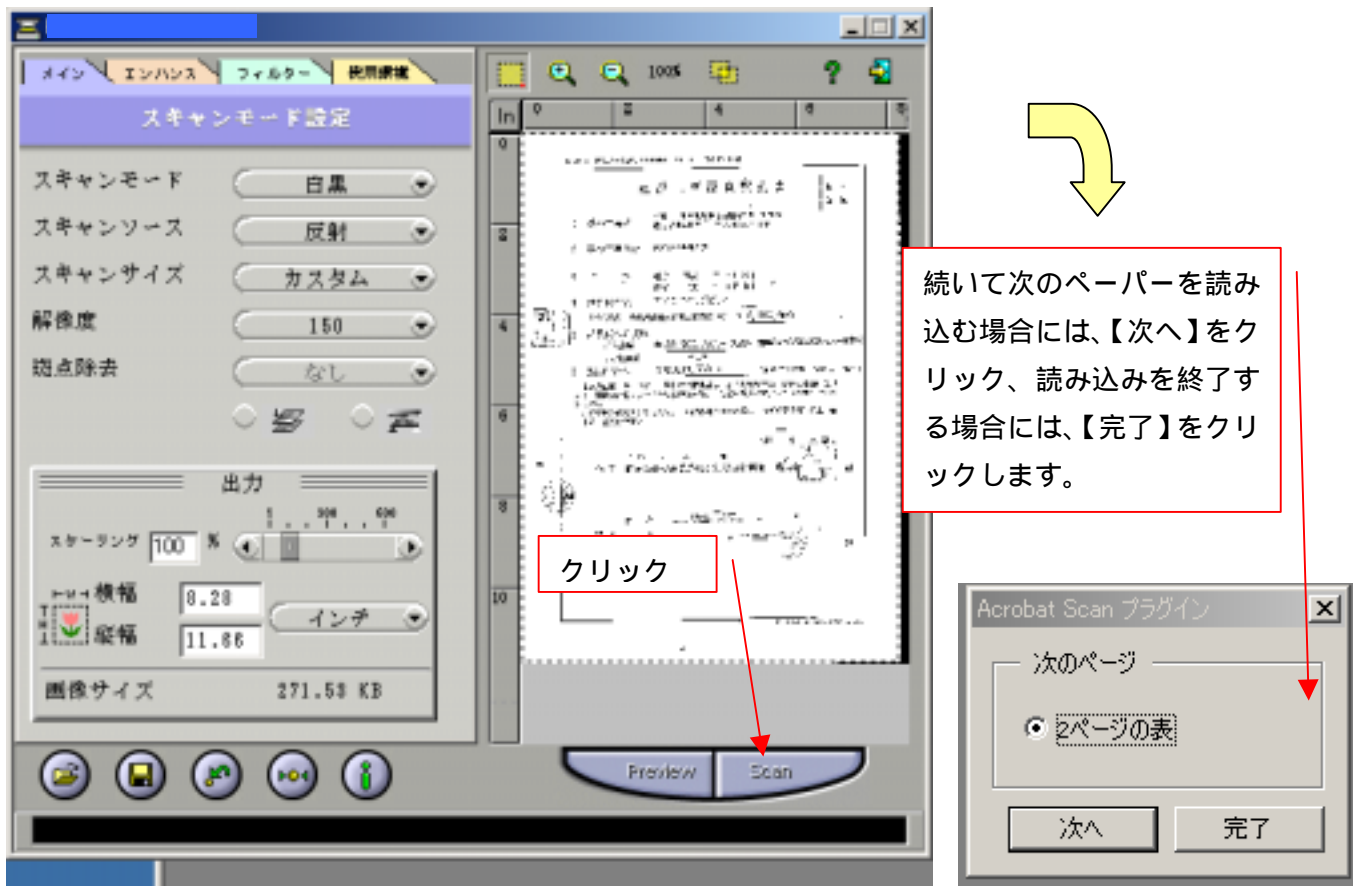
2 次に、紙の書類(建設業許可通知書の写し等)をスキャナ読み込みしてPDF化します。

今回は読み込み装置としてF社のスキャナを利用していますが、あくまでも参考例です。大量の文書を読み込む場合には、自動給紙装置付きが便利です。

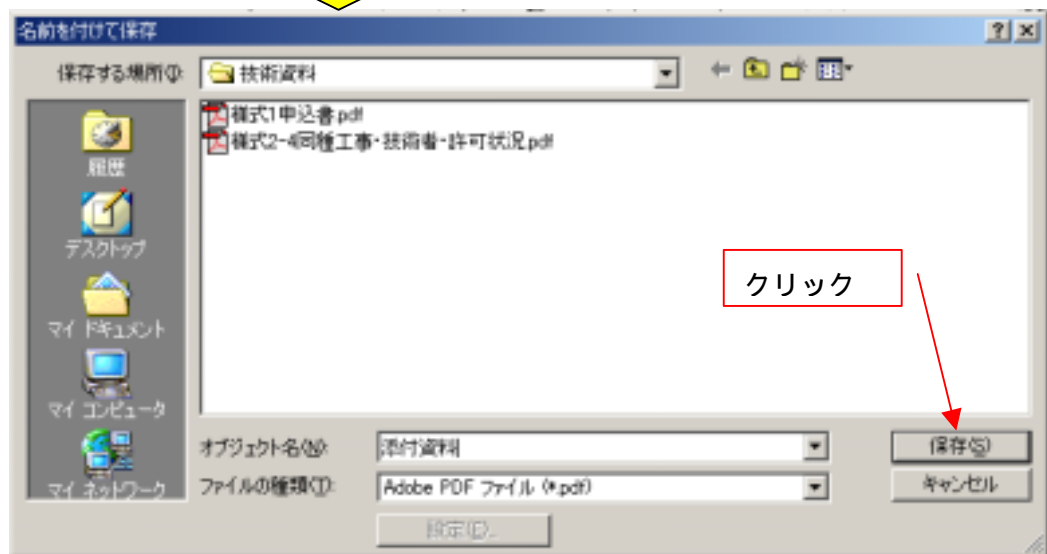
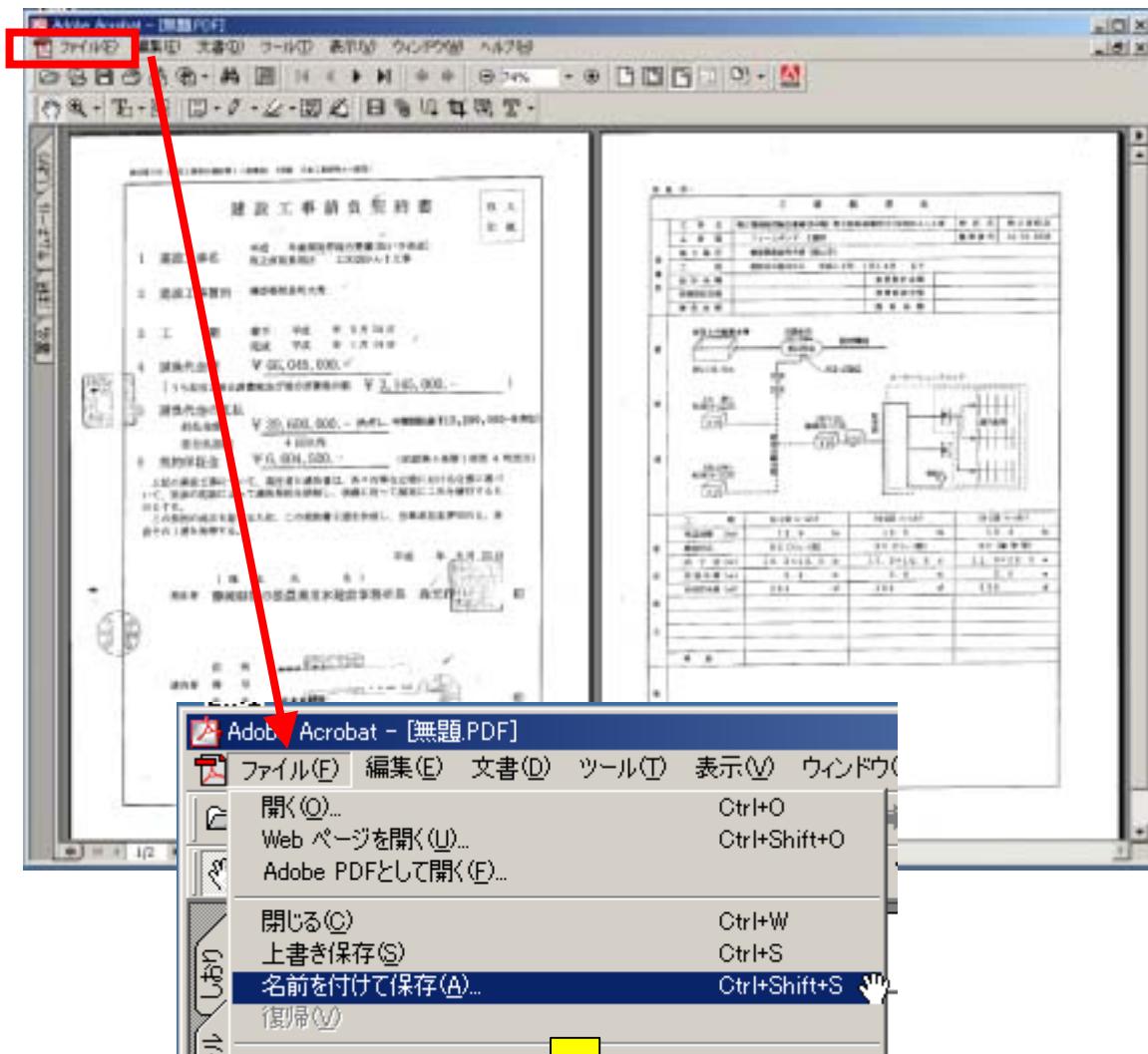
(1) Adobe Acrobat を起動し、ファイル 取込み スキャンを選択します。



(2) 白黒2値、解像度 150dpi で読み込みます。これ以下の解像度では判読が困難になります。もし、添付資料が比較的少ない場合には、全体 1MB に納まる範囲内でもう少し解像度を上げてください。



- (3) 読み込み結果を PDF ファイルとして保存します。  
ファイル 名前を付けて保存を選択します。



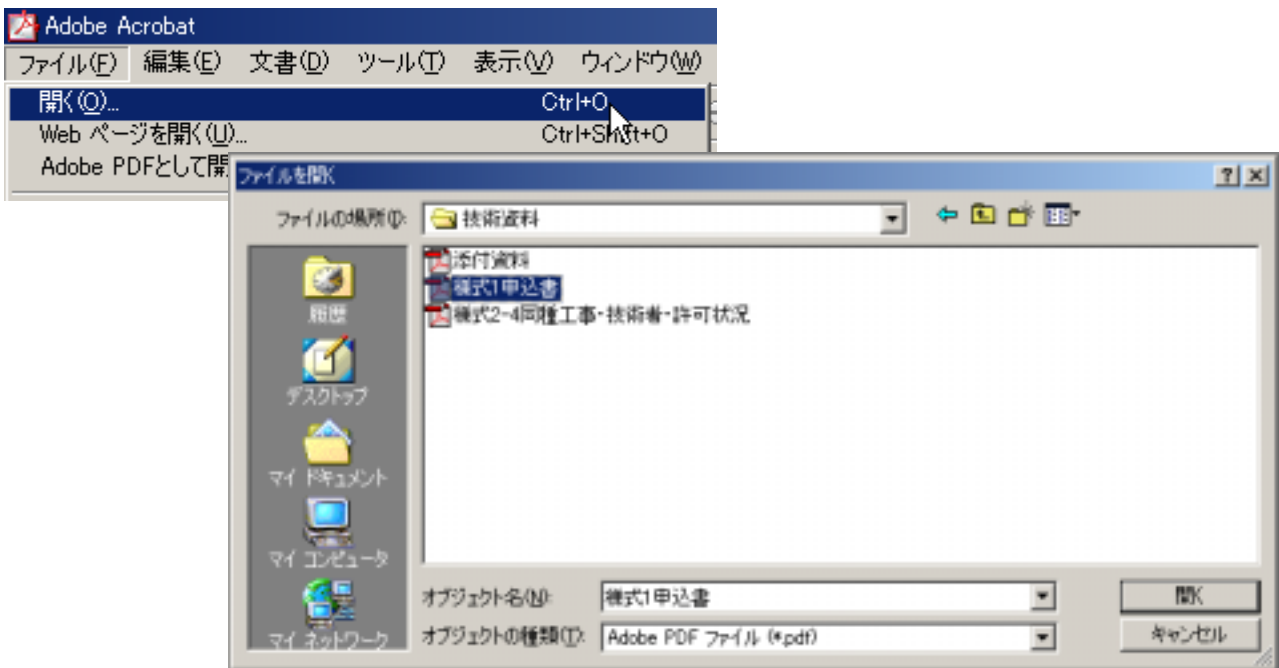
3 複数のPDFファイルを1つに合成します。



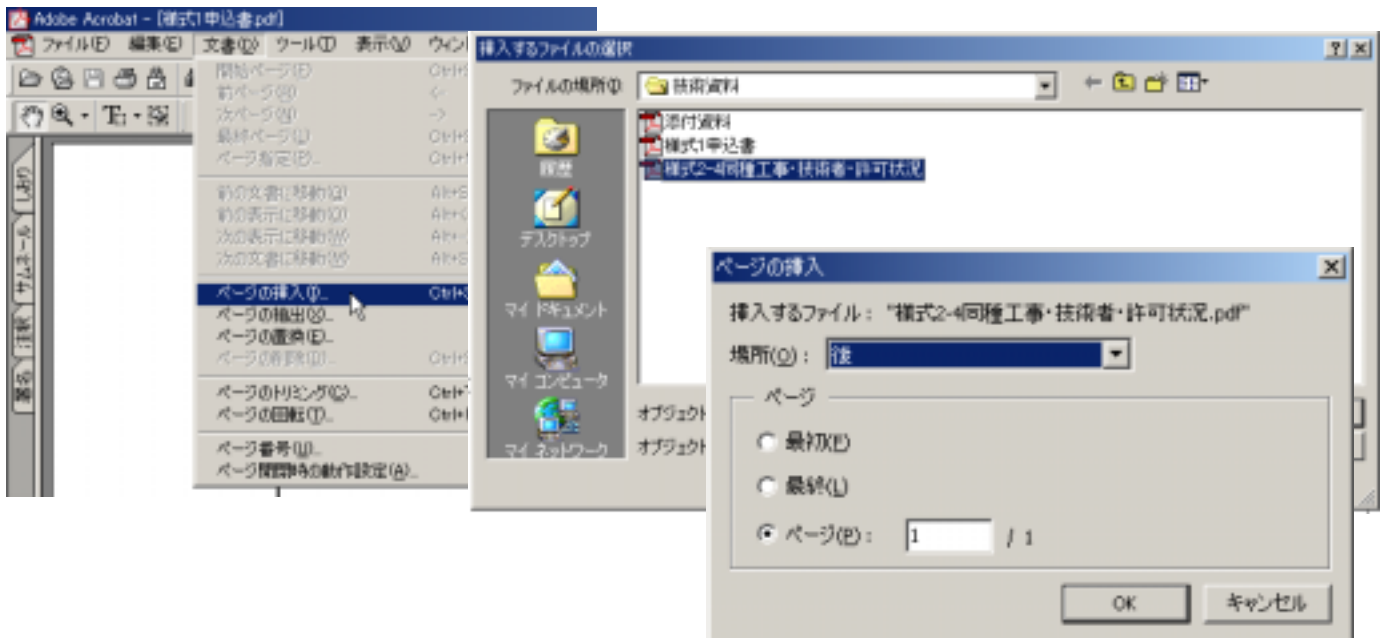
様式1申込書.pdfと様式2-4同種工事・技術者...pdfは、「1」によりそれぞれワード文書をPDF化したもの。

添付資料.pdfは、「2」により23枚のA4紙資料をPDF化したもの。

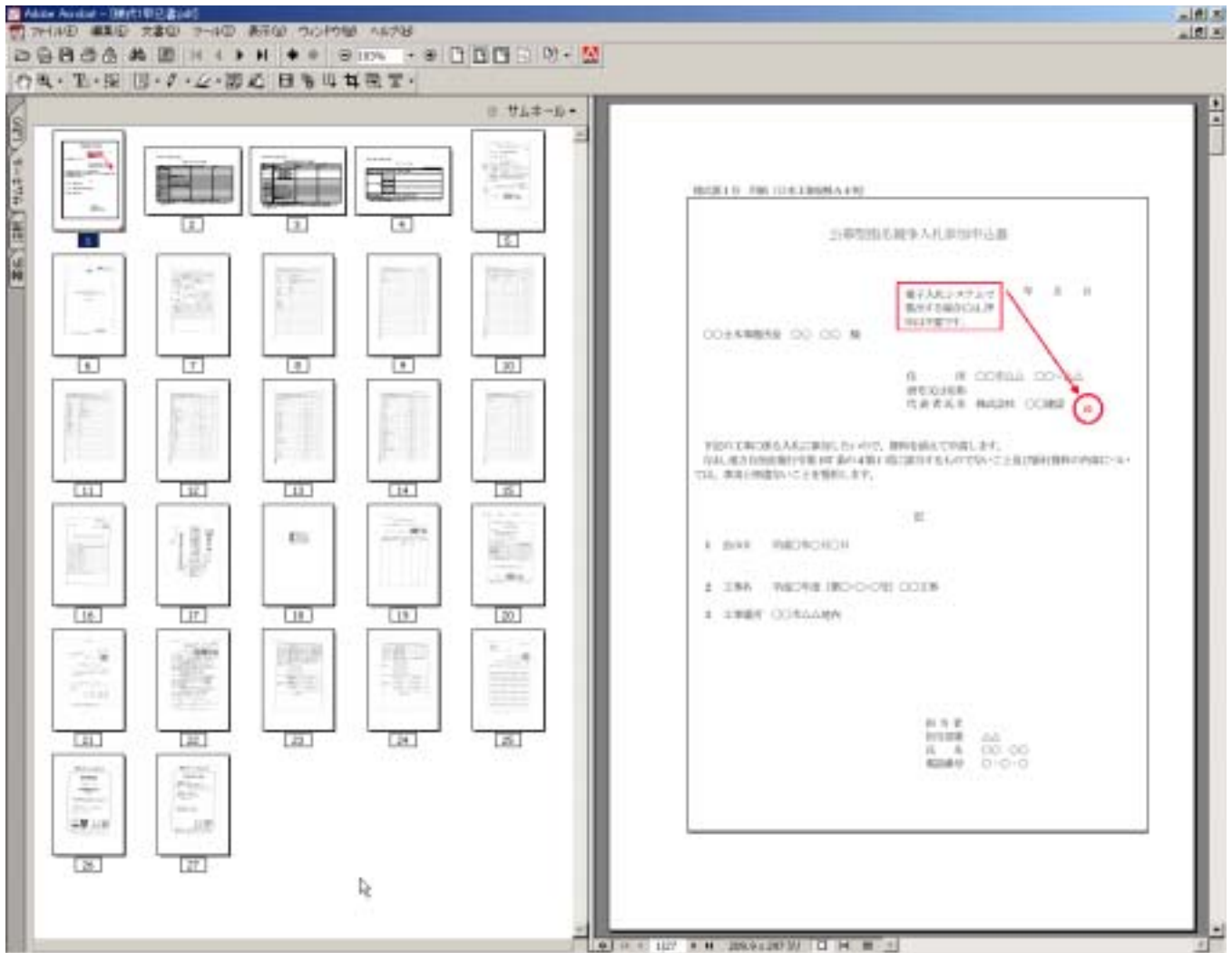
(1) Adobe Acrobat(あくまで例です)を起動し、最初(頁の頭になる)のPDFファイルを開きます。



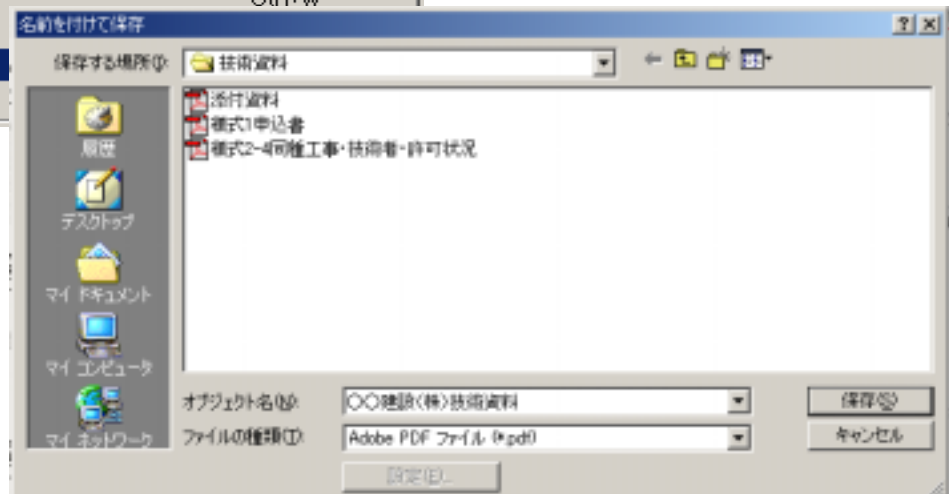
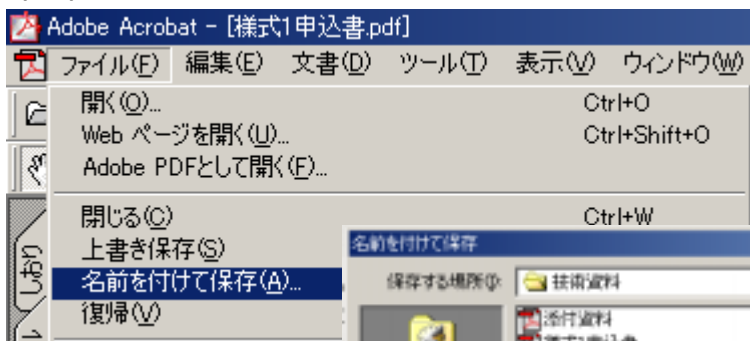
(2) 次のPDFファイルを挿入します。(全てのファイルがひとつになるまで繰り返します)



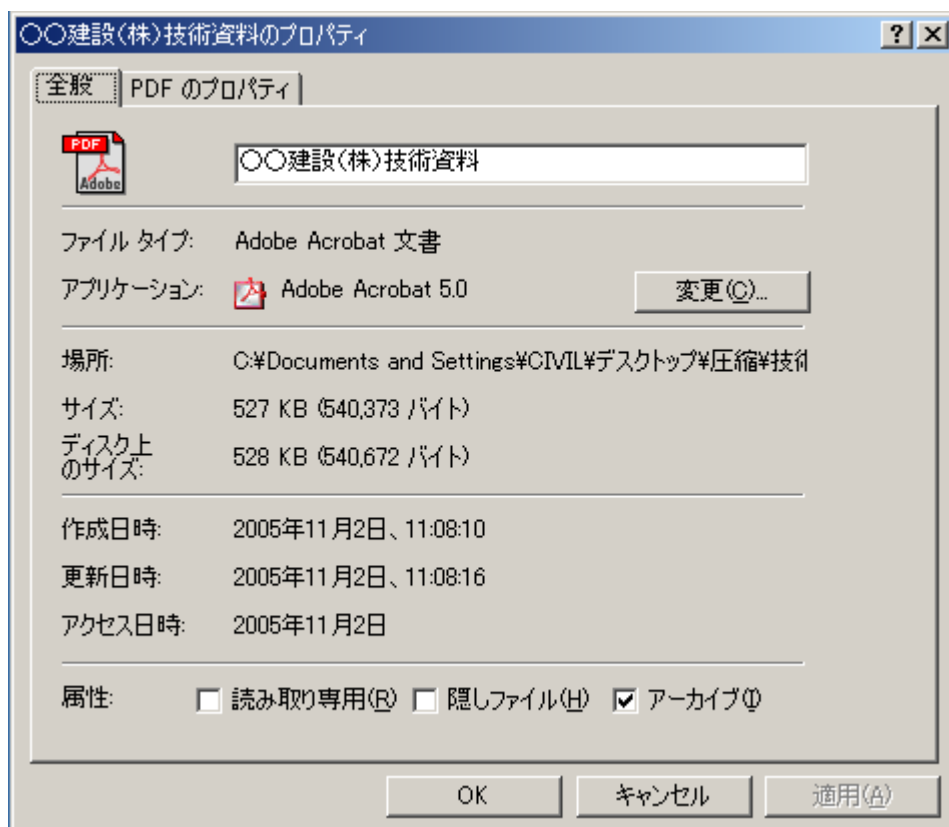
(3) 必要があれば、サムネールを表示させドラッグ&ドロップにより自由にページの順番を並べ替えることもできます。(Adobe Acrobat では可能ですが、他のソフトで出来るかどうか確認していません)



(4) 名前を付けて保存します。



27頁の書類がわずか500KB強のひとつのPDFファイルになりました。



#### 4 Acrobat7 により Acrobat5 と互換性のある PDF ファイルを作成する方法

【スタート】メニュー 【コントロールパネル】 WindowsXP の場合

【プリンタと FAX】をダブルクリック

「Adobe PDF」アイコンを右クリックし、【印刷設定】を選択する。

【AdobePDF 設定】タブを選択し、【編集】ボタンをクリックする。

「ファイルオプション」の「互換性のある形式(C):」で Acrobat5.0 を選択する。

以下、略

詳しくは、Adobe のサポートホームページをご覧ください。

URL : <http://support.adobe.co.jp/faq/faq/qadoc.sv?225938+002>

#### 5 問合せ先

本件に関するお問合せは、ヘルプデスクではなく静岡県土木部技術管理室までメールでお願いします。

メールアドレス [gijyutsukanri@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:gijyutsukanri@pref.shizuoka.lg.jp)